

いちょう通信

平成 24 年 7 月（第 1 号）

発行 社会福祉法人 八王子いちょうの会

〒193-0834 東京都八王子市東浅川町 666

TEL 042-673-8055 / FAX 042-673-8054



1月27日開所式にて、よきこいソーラン

「ゴールはスタート！」

理事長 崎田京子

「社会福祉法人 八王子いちょうの会」会報第一号発行に際し、ご挨拶をさせていただきます。

法人の基本財産である、東浅川事業所建設計画が平成21年よりスタートいたしました。約3年の歳月をかけ、平成23年秋完成し、お陰さまで無事ゴールを迎える事ができました。

多くの皆様にご協力頂きましたこと、あらためて御礼申し上げます。お世話になりました。ありがとうございました。

そして平成24年1月、長年の希望でありました、社会福祉法人としての運営がスタートいたしました。

基本理念に掲げている、「愛する幸せ 愛される幸せ」を、利用者さん・ご家族・そして全職員でひた向きに追い求めていきたい、と希望に燃えています。

社会福祉法人として利用者さん・そのご家族を支えていくと言う事は、根拠のある考えに基づき、信頼ある行動を責任と愛情と誠意を持って、一人一人の正職員・パート職員が実践する事だと考えます。

まだまだ発展途上にあるこの法人は、逆に多くの希望を叶える事のできる可能性も持ち合わせています。

利用者さんの日常的作業の課題検討や研究。

居住の場の拡大。利用者さんの老後の問題。

・・・など、大きい問題から身近な問題まで、待ったなしの事が山積しています。

どの問題も、職員だけが頑張るのではなく、ぜひ保護者の皆様のご協力を仰ぎながら進めて参りたいと思います。

手始めに、利用者さんの肥満・成人病対策について、5月の職員全体研修の中でも取り上げ、そして6月・7月の保護者会でも取り上げたいと思っておりますので、ご家庭でも一緒に考えて頂きます様、よろしく願いいたします。

これから、各事業所からの広報委員により、この様に度々会報紙が発行されます。こちら、皆様により育てて頂きたいと思っております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

八王子いちょうの会が社会福祉法人として稼働を始めてから半年が経とうとしております。「いちょう通信」も、継続して皆様によるこんでいただけるよう発行して参りますので、よろしくお願いいたします。

さて、第1号となる今回はそれぞれの事業所、とりわけ東浅川の開所から半年をご紹介します。

いちょう工房東浅川は、生活介護・ケアホーム・ショートステイの複合施設です。



開所式



陵南公園でお花見

いちょう工房東浅川 生活介護

■ すまいるグループ

すまいるグループでは、製袋作業の他に創作活動にも力を入れています。

中でも、旧すまいるから持ち込んだ石けんとスポンジは東浅川福祉センターの売店に置いていただき、これまで以上に売り上げが伸びています。

また、カタログを剥がした廃品で作ったしおりやフォトフレーム、今年度の入所式で使ったくす玉や折り鶴など、作業以外の部分でも利用者さんやスタッフの自由な発想で活動しています。

東浅川全体では1月の開所式から始まり、初詣、トン汁の会、開所式、お花見と季節ごとのイベントも増やしながらか、散歩へ行ったり買い物や納品へ行く事もあり、できるだけ部屋の制限に縛られず活動しています。

今後も普段の活動やその他のイベントでも利用者さんと安全に楽しく過ごしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



不用品を利用した
フォトフレームと菜



手作りスポンジ

■ クローバーグループ

クローバーグループは、作業が難しく集団活動が苦手なメンバーで構成されています。そのため少人数のマンツーマン対応でメンバーの日常生活動作（ADL）の向上、健康・体力の向上など、できる事を少しずつ増やしていく事を目標に日々の活動を行っています。

日中活動の内容は、半日ずつ室内活動（フロア清掃・軽体操・アルミ缶整理・カラオケ・DVD鑑賞等）と屋外活動（アルミ缶・古紙等の資源物回収及び納品・買い物・ドライブ・散策）の内容を日々変えながらバランス良く行っています。



クローバーグループの活動スペース



お花見で使ったシートを清掃しています

ボードに1日の流れおよび月の予定などを細かく掲示し、朝礼で言葉にして伝えることにより目視と口頭でメンバーに理解してもらい、安心して穏やかに過ごせる居場所づくりを心掛けて日々の活動および支援を行っています。

各事業所の近況をご紹介

(前ページより) ラーメン屋さんへ行きました。とは言うものの、値段・メニューの多さから市役所食堂の人気は根強いです。

5月20日に富士森公園で福祉まつりがあり、フランクフルトとジュース類、バザー品を販売しました。ジュースを拭いて渡したりお客さんの呼び込みなど、利用者さんに販売のお手伝いをお願いしました。大きな声で「フランクフルトいかがですか〜」と、お客さんに積極的にアピール。おかげで、そのフランクフルトは大人気で、最後は長い列ができ完売することができました。みなさん、ありがとうございました！
いちようまつりもがんばりましょう！



福祉まつり

■ いちよう工房ゆぎ

いちよう工房ゆぎでは今2つの事を毎日継続して取り組んでいます。

1つ目は3月の終わりから、テレビの「家庭の医学」で紹介された今治タオル体操を昼休みに行っています。タオルを両手でひっぱりリズムにのって体を思いきり伸ばして体操を行うのですが、ほんの5分間で体がぽっかぽっかに温まります。利用者さんにも好評で単純な動作の繰り返しで、テンポがゆっくりなので生活介護の方達にもたいへん好評です。

2つ目は防災の見地からヘルメットの着用を行っています。

いつ大災害が起こるかもしれない今日、障害者といえども最後に自分の身を守るのは自分という災害の大前提は覆せないことから、少しずつ防災に取り組んでいます。最近は大いび習慣になってきて皆さん上手にかぶれるようになりました。またヘルメット着用と同時に行っているホイッスルも、はじめは音がでなかった利用者さんも今ではりっぱに吹けるようになりました。ハッピー！！また次回に続きます。



ヘルメットかぶって防災訓練

ぎんなんの家20才を祝して

ぎんなんの家前施設長 坂本 徹

早いものですね。ぎんなんの家も20才。成人の仲間入りをしました。福祉とは「満足すべき生活環境」との事ですが、その全てが立ち遅れている中、施設の立ち上げに向け努力された保護者や多くの先輩に感謝いたします。

10年前、10才の誕生会を市内のある会場で行いましたが大勢の方々から祝福していただいた事が昨日のように思えます。あれからまた10年いろいろとあり安閑な道程でなかったのですが施設の移転、組織の改革など大きな変化があり感慨深いものがあります。

なお現施設は西寺方町にあり周囲の環境にも恵まれ利用者さんも毎日快適にすごしています。また4月現在の在籍者は17名ですが10年前は18名、数としては特に変わらないのですが最近までは20数名の時もありました。そのうち10年前から引続いての利用者は7名、職員は現施設長だけです。

現在は社会福祉法人の一生活介護施設として再スタートしました。煩雑なことも多く大変だと思いますが更なる前進を期待しています。そして次の10年後は一段と成長された30才の誕生会を全員揃って迎えられるよう心から祈念しております。

週末は 余暇活動で楽しもう!



本年度から始まった週末余暇活動、第1回は4月21日土曜日、いちょう工房東浅川にて午前10時から午後3時まで催され、それぞれの事業所から参加していただき、31名の利用者さんが集まりました。

今回のテーマは「おが屑粘土を使って、粘土細工」です。おが屑粘土は鉛筆工場から出るおが屑をリサイクルしたもので、乾くと木になる、エコロジーにも配慮された粘土です。一般に使われる油粘土とは異なり、手にべとつかず、乾燥するだけで素焼き風の仕上がりになり、精密な細工も可能なうえ、顔料を混ぜたり、乾燥後に彩色、ニスを塗って光沢をつけることもできます。今回ほとんどの方がはじめておが屑粘土に触れたのですが、その扱いやすさ



にはすぐに馴れて、文字を作ったり、型を使って動物にしたり、利用者みなさんがそれぞれのアイデアを生かしてとても素敵な作品が誕生しました。



午前中は粘土細工を楽しみ、昼食の仕出し弁当を食べた後は、3グループに分かれて、室内でカラオケ、

健脚の人は陵南公園まで散策、あまり歩かない人は近くの交通公園まで軽くお散歩と別活動となりました。おが屑粘土細工は好評をいただき、またあらためて週末余暇活動で取り上げたいと思います。



八王子いちょうの会に新しく入られた方の紹介

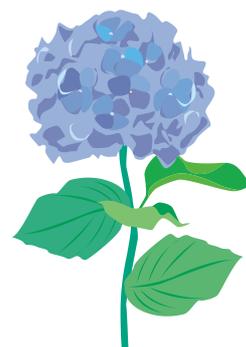
A・Tさん (いちょう工房虹)

昨年10月から新しく虹の仲間になりました。毎日元気に通所しています。アクセサリーが大好きで2週に1度ビーズを習っています。細かい作業を根気よく続け、指輪等を作っています。食べるのが大好きでちょっぴりシャイなAさんです。みなさんよろしくお願いいたします。

T・Eさん (いちょう工房そら) はとてもフレンドリーな方で、いつも自分から皆さんに声をかけています。「大丈夫?」「ありがとう」などの心遣いが嬉しいです。

O・Sさん (いちょう工房そら) は、落ち着いてしっかりお仕事をこなしています。時折見せる笑顔が、とてもかわいらしい方です。

2人ともさっそく仕事を覚えて、袋の中折り・のり付け・ひも作業もがんばっています。とても上手で、これから「そら」の戦力になるのは間違いなし!!! (既に戦力ですね) どうぞよろしくお願いいたします。



■編集後記■ 広報の仕事をするようになって、八王子いちょうの会の成り立ちや方針などより深く理解するようになったと思います。これからも、皆様に元気な八王子いちょうの会の様子をお伝えしたいと思います。よろしくお願いいたします。(みらい 福田)